

Courage Challenge Change



三入中学校だより

平成24年11月
広島市立三入中学校

<http://www.miiri-j.edu.city.hiroshima.jp/>

みんなで創りあげた文化祭

朝夕はめっきりと寒さを感じるようになりました。日ごとに秋が深まっているのを感じます。

さて、今年度の文化祭は展示の部、ステージ発表、そして合唱の部の発表の3部構成で行いましたが、いずれも、生徒のみなさんの日頃の学習のようすや練習の成果が伝わってきて、見ごたえのあるものばかりでした。なかでも3年生の文化祭に向けた取り組み方や当日の姿は、「さすが三入中の3年生！」と思わせるものでした。どのクラスも本当にすばらしい仕上がりで、声量、ハーモニーが体育館中に響きわたりました。合唱の発表をする姿も「真剣さ・一生懸命さ」がそのまま現れていましたね。後輩たちに良き見本を示し、三入中学校の伝統を立派に引き継いでくれました。

文化祭 10月26日(金) 大空まで届け 我らの歌声



歌声が響く文化祭であってほしい

最初に「未来」という曲を聴いたときには、去年までの曲と比べて難しい曲だと思いました。音程やリズムを覚えるのは大変でした。途中まで間違えて覚えていたりしていたりと練習は大変でした。

最近までは、強弱もついていなかったの、音楽の授業で教えてもらってなかったら、本番でも強弱がなくて金賞はなかったかもしれません。

本番ではかなり緊張していて若干足も震えていました。結果発表の時、ちょっと自信がありませんでした。1組、2組と続けて金賞が出ていたので、3組では銀賞が出るのではないかと思いましたが、金賞と言われた時にはとても嬉しかったです。これで文化祭は最後ですが、三入中の文化祭はこれからもいい歌声が響く文化祭であってほしいです。

— 3年男子 —



多くの保護者、地域の皆様の温かい拍手ありがとうございました

～ みんなが安心して生活でき、 充実した学校生活となるために ～

将来のために本当に大切な力を 今大切なことを

学校は「学びの場」です。義務教育の9年間は社会で生きる力を身につけ将来に向けての自己実現を図っていく期間です。中学校では、そのための学力はもちろん、周囲の人とのコミュニケーションの力を身につけ、自己理解と他者受容のできる人間に成長していけるよう精一杯指導と支援をしていきます。ご家庭でも、お子さまが今の自分を見つめ、振り返ることができるようかわりを一層深めてください。中学3年間では、自分への不安や他者とのかわりでの悩みで自分を見失いがちになります。保護者の皆様の支えなしに自立はありません。今、しっかりかわってください。家を出るお子さまの姿、帰宅したお子さまの笑顔を見てあげてください。中学校で培った力が、将来の幸福につながると信じて、ともに支え、導いていきましょう。

私たち三入中教職員が指導の根幹にしている思い

常に わが子であれば わがことであれば

中学校3年間は思春期のまっただ中です。日々、起きる様々な出来事は子どもたちの成長の糧です。学校は保護者の皆様と連携して、「今のこの子」を見つめ、「明日のこの子」の成長のための指導と支援に全力を尽くします。保護者、教師にとって、いかなる時も主役は「この子」です。

〈携帯電話の適切な使用についてのお願い〉

日ごとに進歩する携帯電話等の高度情報端末の適切な使用については、文部科学省及び広島市教育委員会よりの指導のもと学校でもあらゆる場面で指導してきています。今後も引き続き指導してまいりますので、ご家庭でもご理解とご協力をお願いいたします。

平成21年2月18日

広島市教育委員会

小・中学校における携帯電話の取り扱いについて

「広島市内の全中学校において、校内への携帯電話の持ち込みを原則禁止」

- ① 携帯電話は、学校における教育活動に直接必要のない物であることから、学校への児童生徒の携帯電話の持ち込みについては、原則禁止とすべきであること。
- ② 携帯電話を緊急の連絡手段とせざるを得ない場合、その他やむを得ない事情が想定されることから、そのような場合には、保護者から学校長に対し、児童生徒による携帯電話の学校への持ち込みの許可を申請させるなど、例外的に持ち込みを認めることも考えられること。このような場合には、校内の使用を禁止したり、登校後に学校で一時的に預かり下校時に返却するなど、学校での教育活動に支障がないよう配慮すること。

携帯電話がきっかけでのトラブルが多く発生しがちです。使用の際は、子どもも大人も責任は同じです。ご家庭でも、その責任の重さを自覚した使用の指導をお願いします。